

取扱説明書

アルミ製オイルキャッチタンク(容量:330cc)
対象車両:モンキー/ゴリラ/ダックス

商品ID

0204(シルバー)
0393(ブラック)
3075(ブルー)



□特徴

- ・本体サイズ L140×φ55(容量330cc)のオイルキャッチタンクです。
- ・シート右横への取り付けを可能にしたコンパクトでスタイリッシュな筒形状タンクです。
- ・セット部品はタペット、フィーラー、ブローパイの合計3箇所からのオイルブローに対応し、大気開放パーツも付属します。
- ・ステンレスメッシュホース、アルミ製フィッティング金具がセットですぐにご使用いただけます。

□取り付け条件

- ・ダウンマフラーへの変更が必要となります(アップマフラー車は干渉するため取り付けできません)。
- ・車体によって他部品と干渉する場合には加工等が必要ですが、5Lモンキーは無加工にて取り付け可能です。
- ・ご使用のエンジンによって、フィッティングの仕様が異なる場合があります。ホンダ純正エンジンの場合は無加工にて取り付け可能です。

□適合車 モンキー各年式、ゴリラ各年式、ダックス各年式

□セット内容品

- ・オイルキャッチタンク・・・1ヶ
- ・ステンレス製ホース・・・1式
- ・フィッティング・・・1式(タペットキャップ、フィーラーキャップ、大気開放を含む)
- ・アルミ製スペーサーフレーム取り付け用φ8穴・・・1ヶ
- ・フランジソケットM8×20・・・1ヶ
- ・取付説明書

□再利用部品

- ・タペットキャップ、フィーラーキャップのOリングは再利用します。純正部品から取り外してご使用ください。

□取り付け手順書

□注意内容 ホースはステンレスメッシュのほつれが指先に刺さる危険があります。安全手袋等をはめて作業を行ってください。

□追加作業 ホースの末端をからステンレスメッシュがほつれないよう、ビニールテープで2~3周巻き付けてください。ホースが長い場合、ワイヤーカッター(硬鋼刃)等で切断してください。ほつれ対策としてビニールテープの巻き付けを行ってください。

	<p>1.オイルキャッチタンク本体をシート前側ステーから凡そ25mm前方にあるM8ボルト穴へ取り付けます。</p>		<p>6.タペットキャップへフィッティングを取り付けます。ホースが長すぎる場合は、適当な長さにホースをカットしてください。</p>
	<p>2.付属のアルミ製スペーサーφ8、フランジソケットM8×20を使いオイルキャッチタンク本体をフレームへ取り付けます。取り付けのときはキャッチタンクの水平を確認しながら、本体を支えてボルトを締めてください。</p>		<p>7.フィーラーキャップへフィッティングを取り付けます。ホースが長すぎる場合は、適当な長さにホースをカットしてください。画像のクランクケースは武川社スペシャルクラッチのため、別のフィッティングを使用しています。</p>
	<p>3.画像中のホース4本は右からタペットキャップの上側ホース、ブローパイホース、タペットキャップホース、大気開放ホースです。</p>		<p>8.ブローパイホースはホースを差し込み、バンドで固定します。ブローパイホースはクランクケース内の圧力を抜く役割を果たします。必ずホースの"ねじれ"、"つぶれ"が起こらないよう取り付けます。</p>
	<p>4.M17スパナを使いタペットキャップを取り外します。同様にフィーラーキャップも取り外してください。</p>		<p>9.大気開放ホースはアルミ製エンドパーツに近い箇所のホース部を結束バンドでウインカーやフレームへ固定し、垂れ下がったり、ホイールの回転に巻き込まれない様に注意します。</p>
	<p>1.純正部品からOリングを外し、取り付けします。Oリングにはシリコングリスを塗布します。同じ作業をフィーラーキャップも行います。</p>		<p>10.取り付け完成画像です。各部のボルト類に緩みがないことを確認します。またホースのねじれ、つぶれがないことを確認してください。</p>

注意事項



- ・取り付け後100km程度は慣らしを行い、万が一ボルト、ナットが緩んだ場合は増し締めを行ってください。
- ・キャッチタンクには酸化したオイルが溜まる場合があります。その場合はオイルをクランクケースに戻さず、捨ててください。そのときはオイルの色が乳白色に沈殿しています。
- ・ホースやフィッティングはアフターパーツがあります。必要な場合は当社までご連絡ください。

ミニモト商品についてのご質問、ご意見は「お客様相談窓口」0266-75-5770 までご連絡ください。